



人権福祉講話にて

7月3日、講師に弁護士の大島わかなさんをお迎えし、保護司会、女性会昭和支部の皆様が見守る中、人権福祉講話が開かれました。テーマは、「いじめ予防について」でした。大島さんは、具体例をあげ、できるだけ、皆さんにマイクを向け、思いや意見を聞き取りながら、お話しをしてくださいました。特に、困っている人や悩んでいる人の心をコップに、その思いを水に例え、「コップから水があふれない前に、周りの人がスポンジになり、話しを聞いたり、その人に寄り添って、その水を吸い取ってあげてください。」という話が生徒の皆さんには、印象深かったようです。講話後のアンケートに、多くの人が、「自分が誰かのスポンジになれるようにしたい。」と書いてありました。このお話しを通して、私達は、どんな時も、どんな事も202名全員で、支え合って乗り越えていきたいと改めて思いました。このお話しを忘れず、毎日の生活にいかしていきましょう。



身近な大人への職業インタビュー

現在、総合の時間に「自分の将来を考えよう」というテーマをもとに学習が進められています。まず、義務教育の終了を2年後に控え、「人はなぜ働くのだろうか?」や「働くことの意味」などを考え、意見交換をしました。次に世の中に目を向け、タブレットを使用して職業について調べました。実際に教室をまわって皆と話していると、「将来のことは、よくわからない。」「高校入試があるっていうのはわかるけど、自分がどうしたいか具体的に思い浮かばない。」というような意見が多かったように思います。

今回は、夏休み中に身近な大人に職業についてインタビューをお願いします。しっかり聞き取り、ポートフォリオにまとめましょう。少しでも自分の将来につながるものが見つかるとうれしいですね。この資料は掲示をして、皆で共有できたらと思います。また、2学期に、色々話しを聞かせてください。



1学期のまとめ

学年生徒会で短冊を準備してくれました。皆で仕上げた七夕飾りが素敵ですね。(笹は本庄先生が寄付してくださいました。)皆の願いが、叶うと良いですね。

学年生徒会を中心に、1学期に頑張れたことや課題を学活でしっかり話し



合い、学年総会で確認して良い2学期のスタートをしたいです。

保護者の皆様へ

前記させていただきましたが、総合の時間に「自分の将来を考えよう」という目的で、身近な大人に職業インタビューを行うことになっています。夏休み中の課題になります。ご家庭でご協力いただければありがたいです。なお、各自が聞き取り、ポートフォリオにまとめたものを掲示し、皆で共有しようと考えています。よろしくお願いします。

入学式から73日間の1学期でした。生徒達は、初めてのことが多く、慣れない日々だったと思いますが、学習や部活動、行事に取り組み、すっかり押原中学生らしくなってきました。三者懇談で話題になった内容を是非ご家庭で今一度確認し、生徒達が、充実した夏休みを過ごせるようにお声かけいただければと思います。また、夏休み中の予定や課題は、夏休みのしおりにまとめましたので、ご覧ください。

2学期は、学習もレベルアップし、毎日の積み重ねが重要になってきます。また、学園祭や新人戦などもあります。夏休み中に英気を養い、始業式の日には元気いっぱいの笑顔で会えることを楽しみにしています。



8月の予定



日	月	火	水	木	金	土
		1 夏季休業 8/24まで	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11 山の日	12
13	14 閉庁日	15 閉庁日	16 閉庁日	17	18	19
20	21	22	23	24	25 2学期始業式	26
27 地区別 共同防災訓練	28 きずなの日 お弁当の日	29 給食開始 発育測定	30 若麦祭 取組期間開始	31	1	2